

学習課・その他の課でも所掌する事業はあります。

③「かがみのつ子」には何を教育理念として教えているか。

こどもの直接体験を大切に、知性・感性・道徳心を育んだ人格形成をめざします。

こどもたちが人間性豊かに成長し、自己表現を図り、社会に貢献できる人間に育つよう、社会教育と連携して取り組んでいます。

④鏡野中学校で善悪のつかない事件が続発しているが、事件の起因者は同一人物か。

子どもたちは心も体も発達途上にあり、完成されていない段階です。結果を考えないでの行動もあることは事実ですが、生徒の将来や個人のプライバシーもありますのでお答えできません。

⑤社会人になる前に善悪の分別くらいはできる人間に成長させないと、本人も社会も大変なことになる。どのような対処をするのか。

教育の原点である家庭教育を支援し、地域全体で子どもを見守り育てる気運を高めます。

学校教育の場では、道徳教育や特別活動・教育相談活動を充実させます。子どもたちの人権感覚を磨き、模範意識や

自己肯定感を育てるよう、今後ともねばり強く進めていきます。

★原発事故後の人形峠環境技術センターについて①予算が減額され、草刈り等の維持管理もできないと聞くが、実態は。

減額になったことは承知していますが、原子力機構の問題であるため、答弁は控えます。今年度センター内の草刈りは実施しています。

②国に早急に実態を訴え、必要な維持管理費をつけてもらうことを強く望むが、町長の所見は。

適正な維持管理のための予算確保を、再三強く要望しています。

今後とも要望を継続します。

★先日、NTT東日本の光回線サービス業務で、贈収賄事件が発覚したが、当町の地域情報通信施設整備運営事業の契約に不正行為を防ぐ為の項目を追加するべきと思うが。

PF1法関連法令の各種ガイドラインに沿って事業を進めています。契約に関するガイドラインに項目が追加されたら、契約変更を検討します。

★寄付金紛失について。

①香典返しを受付後、他の職員に渡した経緯はないのか。
警察で捜査が行われている

ので、捜査内容の答弁は控え

ます。
②町民と議会との意見交換会の質問の中で、この事件の被害届を社協から出すべきでない

と社会福祉協議会理事会の結論だと聞いたが、町長の見解は。
社会福祉協議会の理事会のことなので、答弁は控えます。

③社協からの被害届で、警察での鏡野町の立場は。
警察がどのような位置づけ

をしているかわかりませんが、寄附金が町役場で紛失している

ので、捜査対象者と考えます。
④町として真相究明をしない理由と、町民に対して正式な報告・謝罪は。

捜査結果がでたら経緯説明を行い、改めて謝罪します。
⑤寄附者に寄附したときの状況を問い合わせたか。

ご寄附いただいた方へのこともありますので、答弁は差し控えます。
⑥寄附者が了解するなら、町長の権限で、職員と合わせることも可能ではないか。

警察での捜査に任せます。
★新しい条例案が12月会議に上程されたが、様々な不祥事が未解決なまま、町民だけに善を強いり行政の悪を見逃す

ような町政では意味がないと思うが。町長の所見は。

健康づくり条例は、健康づくりに取り組もうとするもので、決して町民を縛るものではありません。

私の責務は、町民ひとり一人が幸せで、誰もが住みやすい町をつくることだと考えます。今後も町民の幸せに結びつく施策に取り組んでいきます。

★地域審議会のあり方について、審議会が必要な事項について審議し、意見を述べることでできるとあるが実態は。

設置目的は合併で行政区域が拡大した新自治体に、住民の声を反映する狙いで、合併前の各地域に設置されています。現在、新町建設計画に基づき審議いただき、意見もいただいています。

★滞納整理は納税者の側に立った業務が行われ、権利は守られているか。

憲法を基本に、納税相談等による相談、折衝等を行い、納税の推進に努めています。権利は守られていると思います。

平成26年2月会議 (2月3日)

2月会議が開かれ、工事請負変更契約の締結と平成25年度補正予算の議案について審議されました。

可決された案件の概要をお知らせします。

工事請負変更契約の締結
契約の目的
花美人の里改修工事
工事場所
鏡野町奥津川西地内

契約金額
変更前
1億3177万5千円
変更後
1億1424万3150円

契約の相手方
津山市小原127番地
株式会社五月工建
代表取締役 高山 尚明

平成25年度補正予算
一般会計
補正額
348万3千円

予算総額
121億5718万7千円

内容は次のとおりです。

△商工費▽

観光施設管理費
348万3千円